不定期開催!社内報編集委員が選ぶ おすすめスポットを紹介!!

今回は的場・島畑・西畑の3名が それぞれご紹介します♪



的場が紹介するのは金沢市有松近く、 富樫にある「バラ園」です。入園無料で 5月中旬~6月初旬と9月下旬~10月中旬に 見ごろを迎えますが、初夏の方が咲く 本数も多く145種以上約1800本のバラは 見応えがあります。見頃の時期まで待ち 遠しいですが、是非行ってみてください。



西畑のオススメは小松市にある「木場潟 **公園** | です。春になると約1700本の桜並木を 歩くことができ、白山・桜並木・木場潟の 絶景と出会えます。公園内には子供達の 遊べる遊具も充実していて、お弁当を持って ピクニックに行くのがおススメ!ドッグ ランもあり、ペットとの時間も楽しめます♪



島畑のおススメスポットは、子供達の遊び場で かほく市にある「**かほっくる**」です。屋内 運動施設なので、寒い雪の日や雨の日でも 大丈夫。外にも大型遊具があり、晴れの日は 室内外で思いっきり楽しめます。様々な年齢の 子供が遊べるので家族サービスには最適です! お子様がいる方は行ってみてください。



素朴な疑問? ~前回のアンケート結果発表~

お家で豆まきしますか?豆を食べますか?

する 80% → 内訳 豆を食べる 47% しない 20% 食べない 53%

恵方巻は食べますか?どんなネタが好きですか?

食べる 53% → 内訳 海の幸が入った物 75% 食べない 47% 普通の太巻き

サラダ巻

楽しい豆まきエピソード

- ・豆を一方的にぶつけられる
- ・旦那と義父が赤鬼・青鬼コスプレ そしてゴミ袋で棒を作って子供を驚かす
- ・恵方巻を食べている最中、子供をわざと しゃべらせるように仕向ける

素朴な疑問アンケートは今回で終了です。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました!

新企画 誰だろう? クイズ~!

今月号より、小さい頃の写真は誰だろう?クイズです~! 編集委員5人、ヒントを参考にどの写真が誰か当ててみてね♪ 結果は次月号のお楽しみです。次はあなたの番!?











①社内怪力NO.1

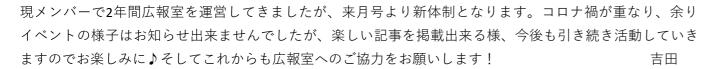
②17風雲児

③サッカー好き

④ダンスが得意

⑤広報室歴最長

編集後記



TOKYO TIMES

社 長

「セロトニン 幸せホルモン |

岩本 博之 令和 5年 3月 吉日

挨

『高齢化』と言う表現は極力避けたいの ですが、認めざるを得ない現実の日々を 過ごしています。但し負け惜しみですが

この稿ではプラス面を強調させて頂きます。先ずは10代や 20代との大きな違いは、一週間がアッという間に過ぎる事 です。仕事や社会的な雑務での多忙感が無いにも関わらず 不思議です。この面でのメリットは、株運用時に我慢強く なっている事です。私の運用方法(ネットを利用)の基本は売買 は一ヵ月に二回以内を戒め、株式市場のネットト確認は日々30 分程度。二週間の経過間隔は50年前の3日分に短縮されて います。年寄りは短気になる、事に関しては事実ですが、それ 以上の長所は感謝・感激の感情はより豊かになっています。 数値表現すると私の場合は50年前より喜びの感情は10倍 ほどになり、悲しみや怒りの感情は3倍ではないかと感じて います。・・かと言って躁うつ病の様な起伏は激しくはなく、 穏やかな気持ちを維持しようと努力はしています。先ずは ファミリーや廻りの皆さんが心身ともに『健康』である事に 感謝。私自身は先輩諸氏や友人に恵まれた事。悲しく心を 傷めるのはウクライナ紛争や大きな天災。怒ることはほのぼの としたお笑い系が少なく、低俗な報道やフェイクがまかり通る SNSなどなど。

以下 PHP三月号より抜粋



愛知県 T·U氏 会社経営者 77才

" 十二月二十五日、粉雪の夜 "

小学六年生の冬、二学期の修行式も近い日だった。放課後に、 担任の女性の先生に「職員室に来るように」と小声で言われた。 いつかは必ず呼び出しが有ると覚悟していた。体が小刻みに 震えて止まらなかった。気になるのは友人の目だが、誰にも 見つからずに職員室のドアを開けることが出来た。職員室は 独特な雰囲気で異様な圧が有り、それだけで怖気づいた。先生 は軽く手を挙げて私を招いた。私は先生の顔色をうかがった。 先生の机の上には、私の「給食費・学級費」の新しい集金袋が 置いてある。滞納の件だ。私の心配は的中した。父の仕事と家 の事情をいろいろと聞かれた。何も答えたくない。我が家には 貧乏神様が長期滞在しあらゆる実権を握っていた。とにかく 黙っていた。長い時間に感じられた。まるで音のない世界に いるように、私の耳は自然とふさがれていた。いつの間にか、

© IWAMOTO

目が潤んでいた。先生は私の肩に手を置いて「お母さんに言って、 集金袋にお金を入れてもらいなさい」と、周囲の同僚に気遣い ながらおっしゃった。できない返事だ。この学校に転校して 十カ月、「滞納」は四度目。母に滞納の集金袋を差し出す勇気 はいつもなかった。一番つらいのは、お金の話で母の優しい顔 が陰ることだった。学校が苦痛だった。先生からいつ「滞納」 の催促を受けるか、毎日その不安ばかりで登校した。集金袋は 学校と家とを何度も往復した。公園で、ずっと思い悩んだ。

「 **これ、ください!** 」一二月二十五日。決して記憶から消え ない日。職員室で集金袋を先生から手渡されて、三~四日経過 していた。それは、フイルムに焼きついたように鮮明な映像で 残っている。狸小路商店街は、札幌で有名な繁華街だ。この街 で夜、父の仕事を手伝っていた。その六丁目角が、わが「店」 だ。リヤカーの上にベニヤ板を拡げ、古本を山のように並べた だけの貧相な露天商。通行人は店に目もくれない。年の瀬に、 古本を手にする人はまれだ。粉雪がネオンにきらめき、間断 なく降り続いては本の上に飛散する。ほうきで掃除をしていた とき、ふと肩口から声がした。雪の夜にはめずらしい客の声だ。 「これ、ください!」振り向けばマフラーで顔を覆った女の人 がいて、古本二冊の価格を無視し、過分すぎるお金を目配せ して、私の手にしっかりと握らせた。その瞬間、声の主は担任 の先生であると知った。 驚愕して言葉が出なかった。知られ たくない仕事を見られた。逃げ出したい。しかし体は縛られた ように動かない・・・。「がんばるのよ、あきらめてはダメ、 絶対に!」と先生は耳元で囁き、雑踏の中に姿を消した。後ろ 姿を呆然と見送った。先生はどこで私のことを知ったのだろう。 夢を見ていたのだろうか・・・。我に返ると「自分を見てくれ ている人がここにいる! 」という歓喜に満ち溢れた。熱い血が 全身に走り、えもいわれぬ温かさを覚えた。熱意ある先生の 言葉に、心が揺らいだ。純白の粉雪の夜は、天使からの贈り物 だった。

受けた恩の深さと後悔 父は道内の炭鉱で六年で三度もの倒産 に遭い、一家で札幌に出てきた。それからの仕事の多くは、 貧乏神様のせいで失敗した。家族六人の生活を支えるため、 長男の私は仕事の手伝いを始めた。最後の賭けが古本屋だった。 先生から渡されたお金は三千円。給食費、学級費の半年分にも 相当する大変な額だ。その夜、先生に長い御礼の手紙をつづった。

続きは中面へ・・・





採用サイト





厚意を甘んじて受け入れるしか方法はない。「必ずお返し します。それまではお貸しください」と一心で書き記した。 感謝しかなかった。その後、横浜に移住した。中学三年生の 終わりになって、先生に御礼の手紙とともに大金を郵送した。 お金は新聞配達で稼いだ。三年もかかった。だが、約束を守れ たことに大きな安堵を覚え、再会の日を楽しみにした。その 一週間後、郵便物は返却された。予想もしなかった。男文字の 手紙で、先生は昨年、悪性の癌で亡くなったことが知らされた。 ご主人からだった。最後に「妻の意志として、お金はご返却 します」とあった。受けた恩の深さと、間に合わなかった時間 の重さに呆然とした。北国の空に向かい、ひたすら掌を合わせ てお詫びした。今も残る大きな後悔・・・。サッポロは四十年 ぶりだった。狸小路商店街に足は向かった。やっと往時の 「店」の面影を探し出した。あの日の思い出に浸っていると、 突然「がんばっている?」と後方から懐かしい声が聞こえた。 思わず振り向くと、恩師の笑顔が、雑踏の中にくっきりと浮か んでいる。気づけば、その人波を懸命に追いかけていた。 「先生!」と何度も叫びながら。 · · · · **坊**粋終了

講読後に落涙し、また拙文を作成しながらも染み入っています。 貧しい環境の中でも心が荒ぶる事無く、「感謝!」 すなわち 「幸せホルモン」挫けず心豊かだからこその結果を得たのだと思い ます。『忘却の彼方』苦しい事や悲しい事&嫌な事&失敗・・・ 多くの事を経験しましたが、タラ・ネバ(後悔)の感覚だけは 「彼方」。

・・・これこそ「老人力」なのだと思います。誰しもが苦境に立つことが有りますが、その立ち位置に留まるか或いは退くか、前に進むのかは非常に微妙な判断を必要とされます。前に進もうとして大きな傷を負う場合もあります。野球で例えれば、大きな外野フライを追ってファインプレイの結果を得るか、フェンスに激突して骨折(挑戦して挫折)してしまうか・・・最初から諦めてしまうのか。 非常に難しい岐路に立たされるのですが私の結果論では、骨折の痛みを乗り越えれば間違いなく骨(心は逞しく)は太くなって治癒します。 人生は非常(=非情)に微妙です。人生勝ち組・負け組と言うような白・黒で判断するものではないでしょう。一番の勝ち組、と言えるのは心身ともに『健康!!』だと断言出来ます。

新設備導入

ニイガタマシンテクノ製 800□横形マシニングセンタ【ULTY 901】





新しい設備が入って、 移転に向けて進行中だよ! 楽しみだね(^^)/

1月21日、倉部第2工場に導入しました。 高精度、高剛性、高速をキーワードに開発された ニイガタ独自のBOX in BOXに三点支持構成を 取入れた横形マシニングセンタ。

チルトステーション付で工具本数も多く、 これまで以上に高精度、高品質の加工が可能! また新設の自動倉庫とドッキングにより、さらに 効率UP! 頼もしい戦力です。



【新設の自動倉庫】

倉部工場移管工事: 経過風景



着々と移管に向けて工事が進められています。 納入業者の皆様にはご迷惑お掛けしますがよろしくお願いいたします。

第1工場エントランス内 新 総務経理課





第2工場ヤード下に新設倉庫



第2工場2F 食堂入口



全員が入れるとっても広い食堂



→ 技能検定練習

入社2年目の2名は、日常の生産業務の他に技能検定取得 を目指し、取り組んでいます。

今回も、数回に渡りものづくリマイスターのベテラン先生を 講師にお迎えし、検定取得のサポートをしていただいています。 合格目指して精一杯頑張りましょう!

私の休日





ゲームの世界へレッツゴ**~♪♪** (私はカメラ係です)

